

サポートブログ過去掲載記事

[20171219] メモリ増設はチップ数に注意 Part.2 - デスクトップパソコン (Intel CPU) 編 - rev.2

メモリ増設はチップ数に注意 Part.2 - デスクトップパソコン (Intel CPU) 編 - rev.2

こちらの記事は2015年12月15日掲載「メモリ増設はチップ数に注意 Part.2 - デスクトップ (Intel CPU) 編 -」を改訂したものです。

以前にDDR3メモリ対応ノートパソコン向けの内容を掲載しましたが、今回はまだお問い合わせの多いデスクトップパソコン (Intel CPU) 編となります。

2010年以前にリリースされているDDR3メモリ対応のIntel社製チップセットが搭載されているマザーボード (下記一覧参照) やデスクトップパソコンで、**4GBのメモリモジュールの増設**を考えている方は、**メモリに搭載されているDRAMチップの数には要注意**です。

- 「Intel 3シリーズ、4シリーズチップセット (LGA775)」搭載機種
- 「第1世代 Intel Core i(9xx)シリーズCPU (LGA1366)」搭載機種
- 「第1世代 Intel Core i(8xx, 7xx, 6xx, 5xx)シリーズCPU (LGA1156)」搭載機種
- 「Intel Pentium(G6xxx)シリーズ、Celeron G1101 (LGA1156)」搭載機種
- 「第1・2世代 Intel Atom(PineView、CedarTrail)シリーズCPU」搭載機種

スペックの詳細はマザーボードのマニュアルで、メーカー製デスクトップパソコンの場合は取扱説明書等で、それぞれご確認ください。

これらのCPUやチップセットが搭載されたマザーボードやデスクトップパソコンでは、**「2Gbit DRAM」**を使用する事が前提となっており、**現在主流の「4Gbit DRAM」**では動作しません。そのため、これらのマザーボードやパソコン本体では、**4Gbit DRAMが前提となる8GBや16GBのメモリは使用できません。**

そこで、最大までメモリを増設する場合には、4GBのメモリを使用することになりますが、その際は**2Gbit DRAMの使用された4GBのメモリが必要**となります。

これを簡単に見分ける方法はないのでしょうか。

実はメモリ基板上の**DRAMチップの数を確認**するのが一番簡単です。



2Gbit DRAM 採用4GBメモリ

4Gbit DRAM 採用4GBメモリ

サポートブログ過去掲載記事

こちらの画像のように、4GBメモリの基板上の「DRAMチップが両面あわせて計16個」だと「2Gbit DRAM(左側の画像)」採用品となり、「DRAMチップが両面あわせて計8個」だと「4Gbit DRAM(右側の画像)」採用品となります(参考画像はイメージです)。

4Gbit DRAM採用の4GBメモリでは、メモリによっては画像と異なり、片面に4個ずつ搭載されていて両面あわせて8個になるメモリもあります。

詳しくは、増設用のメモリをご購入の前にツクモ各店の販売フロアにてご相談下さい。

一意的なソリューション ID: #1262

製作者: s.suzuki

最終更新: 2017-12-21 13:39